

文学部 英語英文学科

テーマは「早期英語教育」についてです。

現在小学校では3・4年生で外国語活動、そして5・6年生で外国語（英語）が必修となっています。この背景には「外国語を身につけるなら始めるのは早いほうがいい。」という考えがあるのかもしれません。一方で早くから外国語をやってもそんなに効果はないと考える人もいますし、かえって子どもの発達には悪影響を及ぼすという人さえいます。実際にはどうなのでしょう。この問題についてあなたの考えをまとめておいてください。

個人的な感想に終わることのないよう、この問題に関連する書物等（例：バトラー後藤裕子『日本の小学校英語を考える』三省堂）を読み、根拠のある議論の展開を意識してください。